

中学生が言うことを聞かないのは当たり前？！

～原因と対処法を知り自立を見守りましょう～【1／3編】

私は、中学校教師として30数年を過ごしてきましたが、中学生と日々過ごす中で、様々な思いがその時その場面で沸き起こりました。中には、大人よりも背が高かったり、意見を述べる時も大人じみたことを言ったりする中学生もいるのですが、まだまだ10代半ばの大人の世界に少し足を踏み入れた“子供”です。

中学生というのは、ある時は、「もう子供じゃないんだから・・・」と言われ、またある時は、「まだ子供なんだから・・・」と言われることがあります。「どっちなんだよ！」と中学生が怒るのは、当然と言えば当然です。

保護者のみなさまにとっては、子供はいくつになっても子供です。しかし、子供は一步一步着実に大人になっていきますし、その過程で、様々な問題が出てくることも事実です。

私たち自身も中学生の時代があったわけですが、その頃に大人に対して感じていた“思い（不満）”については、（ほとんど覚えていない方が多いと思うのですが・・・）根本的には昔も今もほとんど変わらないと思います。

全ての子供が、これからお話しするような姿になるわけではありませんが、数年後に同様のことが起こったときのための“予習（心構え）”と捉えながら、今から心の準備をしておいてください。きっと、私たちの親も私たちに対して同じ思いを抱いていたのではないのでしょうか。

今回は、「中学生が言うことを聞かないのは、大人になるための準備」です。